

# 令和5年度 事業報告書

特定非営利活動法人 映画業界で働く女性を守る会

## 1 事業の成果

### ◆労働環境に関する交流事業及び啓発事業

- 11月 国際基督教大学の学生の方と意見交換を行った。  
映像制作を通じて若い世代と交流できるような活動を模索していくこととした。
- 2月 一般社団法人Japanese Film Project主催の対面研修会「ゼロから始める契約書の読み方講座」の運営に協力。同じく業界の労働環境改善に向けて活動する他団体と協力することで、より多くの人に問題提起をし、知識を届けることができた。
- 3月 フリーランスの実態調査、制作提言を行っていき一般社団法人日本フリーランスリーグ（2024/4設立）の代表と意見交換を行った。SAORIがアドバイザーとして、swfiも協力団体として連携していくこととした。  
参考：フリーランスリーグ <https://fl-jp.org/>

### ◆労働環境に関する情報提供及び発信事業

- 4月 第1回MME賞上位作品のプロデューサーと映像業界における女性の働き方について意見交換を行った。
- 5月 連合フリーランスサミット「フリーランスが仲間をつくるには？交渉を始めるノウハウ」にSAORIが登壇。フリーランスが大半を占める映像業界で働く人が直面している課題について訴えた。  
●フリーランスが仲間をつくるには？ 交渉を始めるノウハウ  
菅 俊治 氏（弁護士 東京法律事務所）  
SAORI 氏（NPO法人 映画業界で働く女性を守る会代表）  
金子 まゆ美 氏（yoggyインストラクターユニオン 副委員長）  
[https://youtu.be/ykXzBDm\\_2Hc?si=6KltDhXCwv0-dX75](https://youtu.be/ykXzBDm_2Hc?si=6KltDhXCwv0-dX75)
- 6月 武蔵野美術大学の学生の方から『「映像業界の夢と現実」「職場と家庭」における境界（壁）を超えるために必要な取り組みは？』というテーマでインタビュー取材を受けた。特に女性のライフステージの変化における働き方とswfiの取り組みについて、記事を通して若い世代へ伝えることができた。  
「女性」の働きやすさから「みんな」の働きやすさへ～swfiの映画業界変革～  
<https://www.tjf.or.jp/tokimeki/musabi/2023/09/19/4051/>
- 9月 一般社団法人Japanese Film Projectからヒアリング取材を受け、各部署から見た業界の問題点を訴えた。
- 12月 【swfi study room】ハラスメントセミナーVol.1を開催。「映像業界で働くみんながハラスメントについて学ぼう」と冠し、業界の大きな問題の一つであるハラスメントについて、公認心理師の高山直子さんを講師に招いてセミナーを開催した。作品単位でハラスメント講習は実施されていることもあるが、被害者側の視点が欠けていたり形式的なものもあるため、被害者に寄り添う内容でかつ実践的な講習となる様に企画した。理解を深めるために今後もシリーズ開催をする予定。  
事後アンケートには「たくさんの気づきのきっかけをいただきました。今後の社会生活に活かしていきたい。」「次回以降も参加したい。友人にも勧めたい。」と好評の声が寄せられた。

このセミナーは、連合・愛のカンパの助成を得て、参加費無料での開催をすることができた。

<https://swfi-jp.org/posts/news/harassment-seminar-vol1/>

通年 談話室の定期開催  
 一昨年度より継続事業として、誰でも気軽に参加、発言できるオンライン意見交換会『談話室』を月に一度定期開催した。職業や年齢性別を問わず様々な人が集まり広く意見を交換したことで、参加者からは視野が広がったと肯定的な感想を多くいただいた。  
 これから映像業界で働きたいという方が現役スタッフの方と繋がり、情報を得られたり、実際に作品に参加したりする等、より活発な交流も昨年度より増加した。  
 また、継続開催することで実際に子育て中の現場スタッフの働き方の事例などが蓄積されてきたことにより、同じような悩みを持つ方に多様な対策を提示することが出来るようになった。

#### ◆労働環境に関する相談事業

一年を通し、WEBサイトでの相談窓口を運営。相談件数が少しずつ増え、個別の面談や、必要な方への専門機関の紹介など実績を積んだ。  
 特に女性の働き方に関する相談が多く、産後復帰となるスタッフへは子育てとの両立についてswfi会員の体験談などの具体例を挙げながら対策を伝えることができた。

## 2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【198】千円 )

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
労働環境に関する交流事業及び啓発事業	他団体と協力し、研修を通して映像業界で働く人の契約面における知識の底上げと意識向上を図った。	2月	新宿、中野、新百合ヶ丘	3人	主に映像業界を目指す学生、映像業界関係者	200人	2
	映像業界に興味のある学生や労働環境改善の為に活動する他団体と積極的に交流をし、活動の幅を広げることができた。	11月3月	三鷹、オンライン	3人	主に映像業界を目指す学生、映像業界関係者	100人	3
	認知度向上のため団体のロゴマーク入りのてぬぐいやステッカー、チラシを作成し配布した。	通年	法人事務所、オンライン	6人	映像業界関係者及び映像業界に興味のある一般市民	200人	6

	フリーランスとして仕事を受ける際に確認しておくべき事項を記載したカード（心得カード）を作成し配布した。	通年	法人事務所、新宿、川崎、オンライン	6人	主に映像業界関係者	500人	10
労働環境に関する情報提供及び発信事業	取材やインタビューを通して、映像業界の問題点を広く業界内外に向けて提起した。	通年	法人事務所、オンライン	6人	映像業界関係者及び映像業界に興味のある一般市民	1000人	13
	映像業界で働く人向けにハラスメントセミナーを開催した。	12月	新宿	6人	主に映像業界関係者	30人	95
	第2回「観たいのに観れなかった映画賞」を開催した。	2～3月	オンライン、新宿	6人	映像業界関係者及び映像業界に興味のある一般市民	1000人	43
	誰でも気軽に参加できるオンライン意見交換会（談話室）を定期開催した。	月1回	オンライン	3人	映像業界関係者及び映像業界に興味のある一般市民	100人	8
	Webサイト上でダウンロードして使える契約書のひな型を配布した。	通年	法人事務所	3人	主に映像業界関係者	1000人	2
	労働環境に関する相談事業	Webサイトに相談窓口を設け、必要な方には対面で話を聞き専門家を紹介した。	通年	法人事務所、	3人	主に映像業界関係者	1000人
休業補償制度及び助成事業	正会員向けにライトプランを提供した。	通年	法人事務所	3人	主に映像業界関係者	1000人	2

## 令和5年度 活動計算書

事業報告用

特定非営利活動法人映画業界で働く女性を守る会  
(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
<b>【A】 経常収益</b>			
1	受取会費		145,000
	正会員受取会費	95,000	
	賛助会員受取会費	50,000	
2	受取寄附金		25,143
	受取寄附金	25,143	
	施設等受入評価益		
3	受取助成金等		400,000
	受取補助金	400,000	
4	事業収益		336,600
	労働環境に関する交流事業及び啓発事業	336,600	
	労働環境に関する情報提供および発信事業	0	
	労働環境に関する相談事業	0	
	休業補償制度の設立及び助成事業	0	
	労働環境に関する政策提言事業	0	
5	その他の収益		1,151
	受取利息		
	雑収益	1,151	
経常収益計			907,894
<b>【B】 経常費用</b>			
1	事業費		
	(1) 人件費		0
	給料手当		
	役員報酬		
	退職給付費用		
	福利厚生費		
	(2) その他経費		197,867
	諸謝金		
	会議費	9,290	
	旅費交通費	0	
	広告宣伝費	16,832	
	通信運搬費	20,222	
	消耗品費	82,917	
	外注費	67,100	
	支払手数料	1,506	
事業費計			197,867
2	管理費		
	(1) 人件費		0
	役員報酬		
	給料手当		
	退職給付費用		
	福利厚生費		
	(2) その他経費		30,721
	会議費	0	
	旅費交通費	0	
	通信運搬費	9,046	
	水道光熱費	0	
	地代家賃	0	
	広告宣伝費	0	
	減価償却費	0	
	消耗品費	0	
	新聞図書費	0	
	租税公課	0	
	交際費	0	
	外注費	5,000	
	支払手数料	16,675	
管理費計			30,721
経常費用計			228,588
当期経常増減額【A】-【B】・・・①			679,306
<b>【C】 経常外収益</b>			
	固定資産売却益		
	過年度損益修正益		
経常外収益計			0
<b>【D】 経常外費用</b>			
	固定資産売却損		
	災害損失		
	過年度損益修正損		
経常外費用計			0
当期経常外増減額【C】-【D】・・・②			0
税引前当期正味財産増減額①+②・・・③			679,306
	法人税、住民税及び事業税・・・④		0
	前期繰越正味財産額・・・⑤		283,501
次期繰越正味財産額③-④+⑤			962,807

## 令和5年度 貸借対照表

特定非営利活動法人映画業界で働く女性を守る会

(単位:円)

科目	金額	小計・合計
<b>【A】資産の部</b>		
1 流動資産		
現金預金	962,807	
未収金	0	
棚卸資産		
流動資産合計・・・①		962,807
2 固定資産		
(1) 有形固定資産		
車両運搬具		
什器備品		
(2) 無形固定資産		
ソフトウェア		
借地権		
(3) 投資その他の資産		
敷金		
長期貸付金		
固定資産合計・・・②		0
<b>【A】資産合計①+②</b>		962,807
<b>【B-1】負債の部</b>		
1 流動負債		
未払金	0	
預り金	0	
流動負債合計・・・③		0
2 固定負債		
長期借入金		
退職給付引当金		
固定負債合計・・・④		0
<b>負債合計③+④</b>		0
<b>【B-2】正味財産の部</b>		
前期繰越正味財産額	283,501	
当期正味財産増減額	679,306	
<b>正味財産合計</b>		962,807
<b>【B】負債及び正味財産合計【B-1】+【B-2】</b>		962,807

## 令和5年度 財産目録

特定非営利活動法人映画業界で働く女性を守る会

(単位：円)

科目	金額	小計	合計
<b>【A】 資産の部</b>			
<b>1 流動資産</b>			
現金預金			
GMOあおぞらネット銀行普通預金	960,146		
手元現金	2,661		
未収金			
棚卸資産	0		
流動資産合計・・・①			962,807
<b>2 固定資産</b>			
(1) 有形固定資産			
車両運搬具	0		
什器備品	0		
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア	0		
(3) 投資その他の資産			
敷金	0		
長期貸付金	0		
固定資産合計・・・②			0
<b>【A】 資産合計①+②</b>			962,807
<b>【B-1】 負債の部</b>			
<b>1 流動負債</b>			
未払金	0		
預り金	0		
流動負債合計・・・③			0
<b>2 固定負債</b>			
長期借入金	0		
退職給付引当金	0		
固定負債合計・・・④			0
<b>【B-1】 負債合計③+④</b>			0
<b>【B-2】 正味財産合計【A】 - 【B-1】</b>			962,807